

教育方針

農林業は、食糧生産・木材生産はもとより環境保全など多面的機能を有しており、また地域の豊かな生活を支える主要産業の一つです。

その農林業に活力を与え、さらに新たな価値を創造するとともに、和歌山県の農林業を振興するため地域リーダーとして活躍できる意欲と能力を持った人材を育成します。

■カリキュラム編成方針

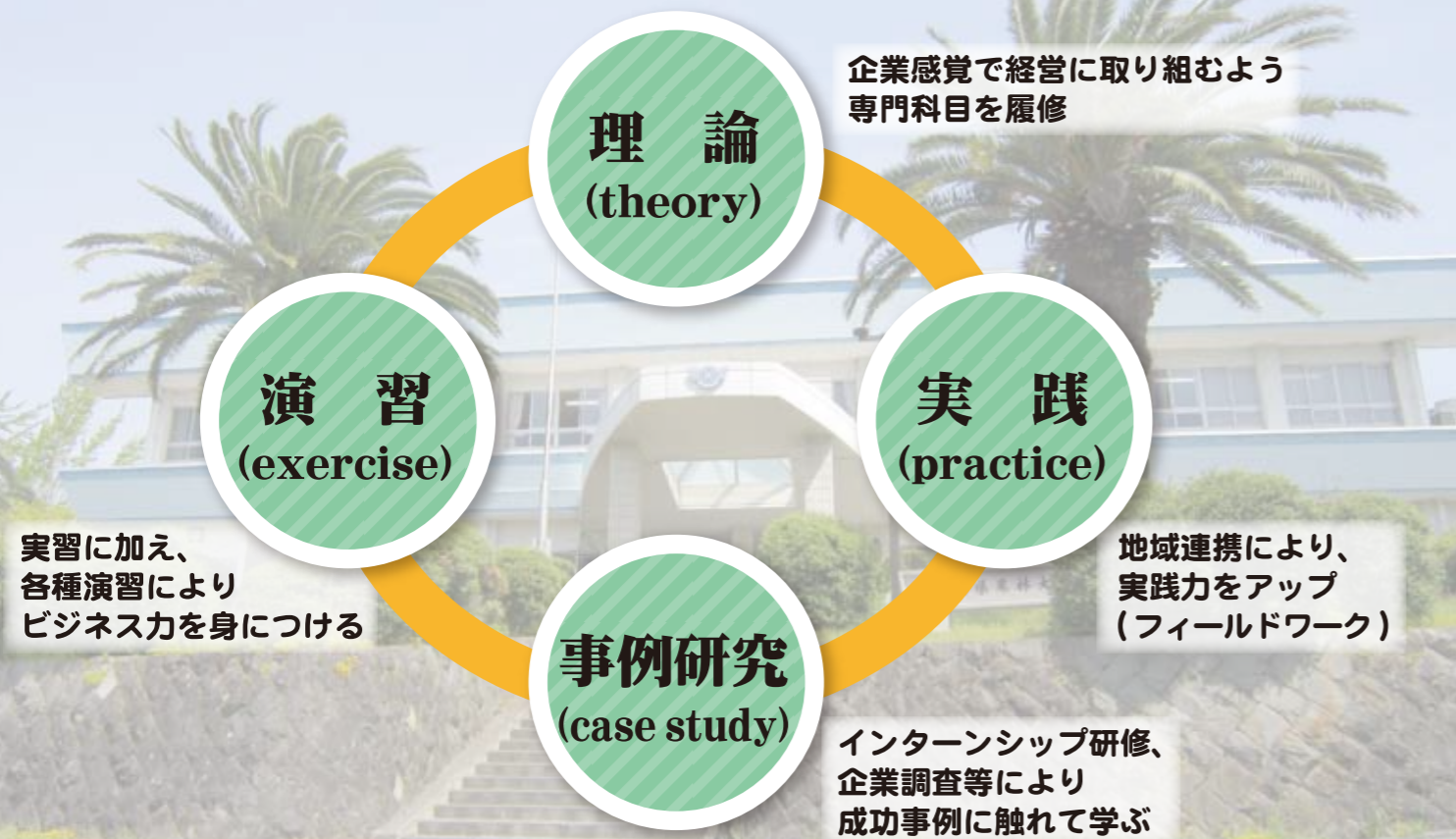
- ①実践力を重視した技術教育
- ②コミュニケーション力・プレゼンテーション力の養成
- ③経営管理能力の修得支援
- ④社会情勢の変化に対応した情報収集能力の養成
- ⑤インターンシップによる職業意識の醸成
- ⑥将来に役立つ資格取得支援

君が築く 和歌山の農林業



- 求** 大きな夢を持つ人
- む** 知識・技術を学ぶ意欲がある人
- 人** チャレンジ精神のある人
- 材** 自立性・協調性形成に努力する人

経営感覚に優れ、戦略的に考え、実践できる人材を育成



■和歌山県農林大学学校の沿革

- 大正 4年 (創立) 県立農事試験場に農業技術見習生を受入
- 大正 15年 練習生に改称 (拡充)
- 昭和 13年 農業技術員養成所に改称
- 昭和 23年 高等農業技術講習所に改称
- 昭和 24年 県立農業講習所を設置
- 昭和 40年 県農業センターを開場 農業後継者育成を開始
- 昭和 46年 和歌山県農業大学学校発足 農業技術者及び後継者育成に取り組む
- 平成 18年 専修学校に移行
- 平成 29年 和歌山県農林大学学校に改編 本学 (かつらぎ町) に農学部 (園芸学科、アグリビジネス学科) を設置 上富田町に林業研修部を設置

平成30年度 募集内容

- **農学部 (専修学校)** 2年制
 - ・園芸学科 定員 30名
 - ・アグリビジネス学科 定員 10名
- **林業研修部** ※専修学校ではありません。
 - ・林業経営コース (新規就業希望者対象) 1年制 定員 10名
 - ・スキルアップコース (林業従事者対象)